

2013 安全報告書

1. お客様をはじめ、地元の皆様へ

平素は当社の鉄道事業に格別のご理解を賜り、誠にありがとうございます。

昨年度は当社三岐線におきまして、東藤原駅構内における入換中の機関車脱線、三里駅構内における旅客列車脱線という重大な事故を立て続けに発生させました。

これは安全・安定輸送を経営理念の第一におく当社において、あってはならない重大事故であり、お客様・沿線の皆様・株主様をはじめとして多くの皆様方に多大なるご心配とご迷惑をお掛け致しました。

当社と致しましては、社長以下「緊急事態宣言」のもと、重大な事態との認識をもった上、社員一丸となって再発防止策を確実に実施し、安全輸送の徹底と信頼回復に取り組み将来にわたり鉄道の社会的使命を果たして参りたいと考えております。

三岐鉄道株式会社
取締役社長 日比義三

2. 基本方針と安全目標

(1)基本方針

当社では、安全に関する基本方針を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

安全の確保は、輸送の生命である。
規程の遵守は、安全の基礎である。
執務の厳正は、安全の要件である。
事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先する。
常に確認を励行し、連絡を徹底する。
常に問題意識を持ち、改善に心掛ける。

(2)安全目標

2013 年度は次の目標を掲げ、社長以下従業員全員、目標達成に向けて取り組む所存です。

定 量 標 的 な	列車事故 (衝突・脱線・火災)	乗客の死亡を伴う 事故の発生件数 0 件
	人身障害事故	発生件数 0 件
	踏切障害事故	発生件数 0 件

3. 事故等の発生状況と再発防止対策

(1)鉄道運転事故(列車衝突・列車脱線・列車火災・踏切障害・道路障害・鉄道人身障害・鉄道物損)において2012年度に発生した事故は、1件です。

列車脱線事故	発生件数 1件
--------	---------

11月8日三岐線三里駅構内において、下り列車運転士が信号機の停止現示を確認しないまま列車を出発させ、安全側線へ進入し3両編成のうち先頭車両が脱線しました。幸いお客様にお怪我はありませんでしたが、復旧までの長期間にわたる不通、また事故車両の解体等で周辺住民の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。

当社では本事故後、緊急会議を開催し下記の対策を実行に移しております。

緊急対策：全運転士に対して列車添乗指導、机上教育・注意喚起

恒久対策：全運転士の知悉度の把握、鉄道部教育指導方針による重点教育

設備対策：ATS 地上子の追加設置及び移設

年度	2008	2009	2010	2011	2012
発生件数	3	0	1	1	1
死傷者数	0	0	1	1	0
(内、死亡者数)	0	0	0	0	0

(2) 輸送障害（運休又は30分以上の遅延）

2012年度に発生した輸送障害は、次の13件で、内訳は以下のとおりです。

単位(件)

鉄道内原因				鉄道外原因		
係員	車両	鉄道施設	その他	自然災害	鉄道外	その他
1	1	3	0	7	1	0

(3) インシデント（事故の兆候）

2012年度に発生したインシデントは、1件です。平成24年2月に発生した三岐線東藤原駅構内における貨物車両入換中の脱線事故について、その後当該箇所の管理を強化していたにもかかわらず、6月27日再び同じ箇所において事故を発生させました。いずれも入換中の事故ではありますが、半年間に2回も同種事故を引き起し、運輸安全委員会による立入調査を受けました。当社では線路の線形自体に問題があると判断し、当該箇所の改良工事を即時着工しました。このため、長期間にわたり東藤原駅～西藤原駅間がバス代行輸送となり、お客様には大変ご迷惑をお掛けしました。

(4) 行政指導等

2012年度に受けた行政指導等は、1件です。

三岐線三里駅構内脱線事故につきまして、11月8日中部運輸局鉄道部長より、鉄道の安全輸送の確保について「警告」を受けました。

4. 輸送の安全を確保するための取り組み

(1) 人材教育

当社では、お客様の安全と輸送の安全に役立つよう、全国安全週間に先立ち、毎年6月本社で「安全大会」

を実施しています。外部講師を招いて講演会を開催するとともに、毎年各職場の持ち回りで安全活動発表を行い、職員の意識高揚に努めています。

(2) 異常時訓練

年末年始輸送安全総点検（毎年12月10日～翌年1月10日）の際、運転事故や信号故障、災害を想定した訓練を実施しています。

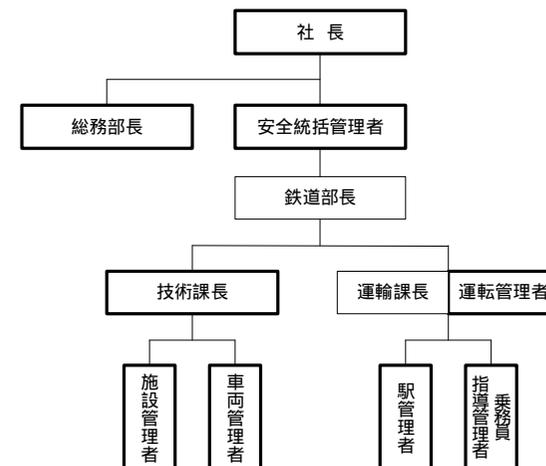
(3) 安全のための投資と支出

2012年度は、脱線事故による設備取替、修繕に加えて従来からの安全関連設備投資と修繕費の合計額は約9億6千万円（営業収入の約67%）でした。

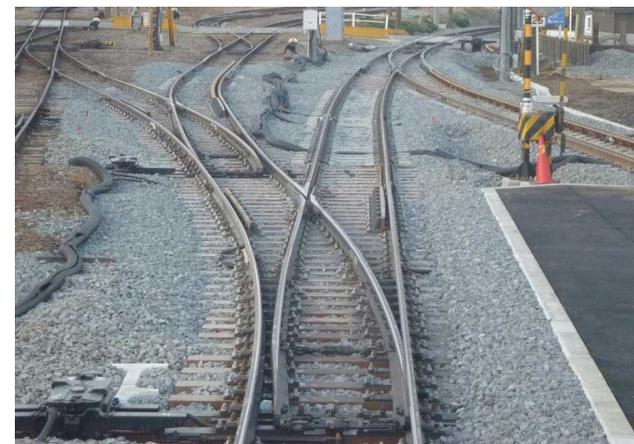
<2012年度に実施した主な工事>	
[三岐線]	・分岐器重軌条化工事5基（東藤原） ・ATS緊急改良工事 ・構内側線枕木交換工事 ・電車線張替工事
[北勢線]	・西桑名駅ホーム補修工事 ・高圧配電線延長工事 ・踏切遮断機更新

5. 当社の安全管理体制

責任者	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者 (専務取締役)	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
運転管理者 (三岐運転区長)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する
乗務員指導管理者 (三岐・北勢運転区長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質保持に関する事項を管理する
駅管理者 (第一・第二管理区長)	運転管理者の指揮の下、駅構内の列車及び車両の運行に関する事項を統括する
技術課長	安全統括管理者の指揮の下、施設、車両に関する事項を統括する
施設管理者 (施設区長)	技術課長の指揮の下、施設に関する事項を統括する
車両管理者 (保々・北大社車両区長)	技術課長の指揮の下、車両に関する事項を統括する
総務部長	輸送の安全の確保に必要な、投資・予算・要員計画等の事項を統括する



6. 安全対策工事等の記録写真



東藤原駅構内分岐器重軌条化工事

7. 連絡先

この安全報告書に関するご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒510-8014
三重県四日市市富田三丁目22-83
三岐鉄道株式会社
TEL: 059-364-2141(代表)
FAX: 059-364-2145
URL <http://www.sangirail.co.jp>
E-mail soumu@sangirail.co.jp